



【表紙写真】介護老人保健施設ナーシングホームひだまりスタッフ

Dr. topics(皮膚科 馬場直子 医師)

部署紹介【介護老人保健施設ナーシングホームひだまり】

ナーシングホームひだまり

Healthy room

健康だより【高齢者のための熱中症対策】

第10回 腎臓病教室

外来コラム

救命講習会／鹿屋体育大学サッカー部通信

鹿屋高等学校生医療体験

8月 外来診療表

第3回 市民向け講演会

大腸がん

■日時／令和7年8月30日(土)
14:00～15:30

■場所／池田病院 多目的ホール

■講師／消化器外科医、皮膚・排泄ケア認定看護師

事前に参加申し込みをお願いいたします。
ご希望の方は、ケアサポートセンターへお声かけください。

【お問合せ】ケアサポートセンター(平日 8:30～17:30)

担当：徳田

☎(0994)
43-3434

皮膚科

馬場直子 医師



2025年4月、かのや東病院に皮膚科ならびに美容皮膚科が開設され、私と3名の皮膚科・美容皮膚科専任スタッフで日々試行錯誤しながら診療を行っています。

また、横浜市の「あらおクリニック院長の荒尾直樹先生(形成外科専門医)」に毎月来院いただき、より専門的な美容処置も鹿屋でできるようになりました。

これまで鹿児島市内まで通院していた患者さんも、「同じ処置が鹿屋でできる」と喜んでいただいております。

皮膚科はかのや東病院での診療が主ですが、第1、3、5週の月曜午後(14時~)は池田病院へ往診に伺っておりますので、入院中の患者さんの皮膚症状があるときはいつでもお声がけください。

さて、この院内報がお手元に届くのは8月末~9月ごろかと思いますが、まだまだ強烈な紫外線に暴露される時期ですので、ここからはサンスクリーン剤(日焼け止め)についてお話したいと思います。

■サンスクリーン剤の性能表示

サンスクリーン剤の性能は、以前よりSPFという値が用いられています。これはSun Protection Factorの略で、UVBに対する防御効果を表しています。UVB照射により翌日生じる赤みを指標にして検定します。普通、夏の海岸で20分間日光に当たると、翌日には赤みが出ますが、例えばSPF30の製品を規

定量つけた場合、 $20 \times 30 = 600$ 分=10時間日光に当たって、はじめて翌日赤みが出るということになります。なお、SPFは数字が50以上になると、その性能に余り差がなくなり実際的な意味を持たなくなるので、最近ではSPF50以上の場合、製品には単にSPF50+と表示するようになりました。

一方、UVAについては、紫外線照射直後からメラニンの酸化で起こる「即時型黒化」という反応を指標として検定する方法が我が国では採用されています。最近の製品ではPA(Protection Grade of UVA)という表示がなされていて、+から+++の3段階があります。PA+：UVA防止効果がある、PA++：UVA防止効果がかなりある、PA+++：UVA防止効果が非常にある、という意味です。

■サンスクリーン剤の使い方

サンスクリーン剤をつける第一の目的は、強いサンバーンを避けるためです。レジャーで海や山へ行くときには強いものが必要ですが、日常生活で光老化を避けるためくらいであれば、さほど強いものは必要ありません。

その際に気をつけなければならないのは「塗る量」です。SPFやPAという値はサンスクリーン剤を1cm²あたり2mg、または、液体の場合2μlを塗って調べられていますので、塗り方が少なければ当然所期の効果が得られません。実際

調べてみると、せいぜい1.3mg/cm²位しか塗っていないのです。これは必要量の2/3位です。そうすると効果は半分くらいになってしまいます。また水泳や汗で流れたり、顔を触ることでもとれてしまうことも多々あります。そんな訳で、SPFの値をそのまま信じてしまうと思わぬ日焼けをしてしまいます。

正しい使い方としては規定量、たとえば顔ですと真珠の玉2個分位を全体にのばします。また、3時間に1回く

らい塗り替えるほうが確実です。それではSPF値が高いものであれば多少とれても効果がありそうですが、あまりに高い数字のものはどうしてもサンスクリーン中の成分が濃くなりがちです。やはり状況に応じて適当な強さのものを、きちんと塗る方が良いでしょう。

塗る場所として顔はもちろんですが、意外と忘れやすいのはうなじや、耳たぶ、胸、首、手の甲です。これらの部位にもきちんと塗りましょう。

サンスクリーン剤使用のめやす

| 条 件 | 防御対象波長 | 防御効果 | | 備 考 |
|----------------|------------|------|-----|----------------------|
| | | SPF | PA | |
| 日常生活 | UVB UVA | 5 | + | 光老化予防 |
| 軽い屋外活動、ドライブなど | | 10 | ++ | サンバーン、光老化予防 |
| 晴天下のスポーツ、海水浴など | | 20 | +++ | サンバーン、光老化予防。耐水性のあるもの |
| 熱帯地方での屋外活動 | | 30以上 | +++ | |

(日本皮膚科学会ホームページから引用)

紫外線は、しみなど見た目の問題だけではなく、長期的には日光角化症や有棘細胞癌などの皮膚悪性腫瘍を引き起こします。若いときから遮光を習慣づけることが重要です。

最後に、かのや東病院の様子を撮影してみました。
今後ともよろしくお願い致します。



レーザー機器



皮膚科・美容皮膚科外来入口に患者さん向け情報を掲示しています。外来スタッフの皆さん、いつもありがとうございます。

皮膚科・美容皮膚科チームの皆さん、いつもありがとうございます。



ひだまり事務

ひだまり事務は、常勤スタッフ5名の部署です。

介護老人保健施設ひだまりは、介護老人保健施設、短期入所療養介護、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーションのサービスを提供しています。老健を退所後に次の生活の場で、その人らしく暮らすことができるように支援していく施設であり、日々ご利用者や介護を担うご家族を多職種で支援しているチームの一員として業務を行うように心がけています。

主な業務は、介護保険請求事務や窓口のご家族対応、電話対応、ご利用者補助支援、人事管理、勤怠・給与管理、財務管理、研修管理、環境整備・物品管理および求人活動など多岐にわたっており、日々多方面からスタッフのサポートを行っています。特に窓口業務・電話対応は、当施設の理念である「笑顔と真心で最良のケアサービスをお届けします」の元、施設の顔として気持ち良く当施設をご利用できるように、配慮と気配りを忘れないように接しています。

また、施設経営の根幹となる介護保険法等の基準を遵守し、必要な届け出を行うことも重要な業務です。介護保険制度は3年ごとの改定で大幅に報酬内容が変わり、また、義務化やデータ提出する項目も増えているなど、複雑化傾向にあります。ご利用者に必要なサービスを実施できるように、また、誤りがないように部署間での話し合いを重ねて算定条件を細かく分析しつつ勉強会を実施し、事務スタッフ全員でのサービスも把握できるように取り組んでいます。

近年の課題は人材の確保です。外国人雇用の特定技能実習生・技能実習生も受け入れて人材不足を解消しつつ、ワークライフバランスを取り入れた「働きやすく長く勤めていただけるような職場」となるよう力を尽くして参りたいと思います。

介護老人保健施設ナーシングホームひだまり 事務 係長 中村由美



ひだまり栄養

ひだまり栄養科では、入所利用者80名と通所利用者1日平均50名の食事の提供と栄養管理を、管理栄養士2名と富士産業の栄養士・調理スタッフで連携・協力して行っています。

提供している食事の種類は、一般食と病態ごとの療養食(糖尿食・透析食など)があり、食事の形態は、噛む力や飲み込みの状態に合わせて常食・刻み・ムース・ミキサーなどがあります。また、ご利用者一人々の体の状態に合わせた内容で、アレルギー対応はもちろんですが、なるべく個々の嗜好や意向に合わせた食事を提供するよう心掛けています。さらに、食事を楽しんでいただけるように、季節ごとの行事や催しに合わせた行事食も提供しています。

栄養管理の面では、多職種と連携して食事摂取状況の観察を行い、食事の摂取量や体重の増減、病状などを考慮し、ご利用者本人の意向も伺いながら食事内容の見直しを随時行っています。また、胃ろうや経鼻からの経管栄養食を経口食へ移行する取り組みや、経口からの食事が安全に継続できるための取り組みも多職種で協力して行っています。

在宅復帰に向けては、退所時などにご家族への栄養指導を行っています。

ひだまり栄養科では、これからも利用者においしく食べていただける食事の提供と、栄養面からの体調管理に努めていきたいと思っています。

介護老人保健施設ナーシングホームひだまり 管理栄養士 主任 新地ひとみ



ひだまり看護

ひだまり看護は、現在常勤7名のスタッフでサービスを提供しています。

介護老人保健施設(以下老健)は、医療と介護が一体となったケアを提供する中で、看護師はご利用者の健康管理を中心に医療的ケアや生活支援、多職種との連携を通じて安心・安全な生活環境を提供しています。

老健では、看護師や介護職、リハビリスタッフおよび管理栄養士など多職種がチームとなり連携しており、専門的な判断や情報共有を行いながら、ご利用者一人ひとりに合わせた支援を行っています。また、看取りケアが必要な場合には、ご利用者本人とご家族の思いを尊重し、穏やかな時間を過ごしていただけるよう寄り添った看護を行います。

病院とは異なる、「生活の場である老健」での看護は、医療と介護の両面を支えます。

介護老人保健施設ナーシングホームひだまり
看護師 主任 福岡利江



ひだまり相談部

ひだまり相談部は、入所相談の窓口として支援相談員1名と、入所されてからのサービス提供のためのケアプラン作成を行う介護支援専門員3名の、あわせて4名で業務を行っています。

入所に際しては、介護保険による介護度1~5の認定が必要です(ショート短期利用は要支援も可です)。施設の目的は、ご本人のご自宅または入院後の心身機能低下によるリハビリや、ご家族が不在になる時や介護疲れで休息を取りたい時などに、ご本人が在宅で継続して生活できるように支援することです。また、看取り期の支援もおこなっております。相談部としては、利用者が安心して入所できるように、施設とご本人、ご家族とのかけはしとして、できる限りわかりやすい説明を心がけています。一般的な入所までの流れは、入所相談から入所申し込み、ご本人の状態確認、入所判定(入所の可否)、契約ののち入所となります。

業務内容については、在宅支援として家屋環境を把握する目的で、リハビリスタッフと連携した入所前後の在宅訪問を行っております。入所後も介護支援専門員により、多職種でのケアサービス内容の確認や見直しを必要時や定期的に行い、より良いケアやご本人の生活の質や心身機能の維持向上につなげられるよう努めています。また、退所前には在宅で安心して生活が継続できるように在宅訪問を行い、在宅でどのような支援やサービスが必要かについて、在宅の介護支援専門員等へ情報提供を行います。また、入所後の状態低下等により在宅での生活が困難と考えられる場合でも、施設の紹介や次の方向性について相談支援を行っています。そのほか、介護保険の更新や区分変更に関する訪問調査の対応等も行っています。ショート短期利用については、入所および退所時の送迎対応も可能です(要相談)

入所のご相談のほか、介護保険制度の利用について、気になることがあれば、いつでもお気軽にご相談ください。これからも、よりよいサービス提供が行えるように取り組んでまいります。

介護老人保健施設ナーシングホームひだまり
介護支援専門員 主任 中村政和



介護老人保健施設 ナーシングホームひだまり



ひだまり運動会♪



ひだまり入所のご利用者に参加いただき、感染対策と安全面に配慮しながら「運動会」を開催しました。

これまで毎日10時から集団レクレーションの時間に、運動会に向けて各種目の練習を行ってきました。運動会当日は、緊張されている方や「楽しみじゃっど!!!」「頑張ります」と楽しみにされている方もいらっしゃいました。

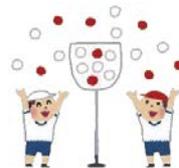


いざ運動会が始まると、赤組白組のそれぞれの代表による選手宣誓があり、掛け声に合わせて「エイ！エイ！オーー」と大きな声でスタートしました。サイコロを振るゲームや豆つかみりレー、玉入れ競争などの各競技では、日々のリハビリや練習の成果を存分に発揮して楽しまれている様子でした。



競技終了後には成績発表と記念品の授与もあり、その後お弁当を召し上がっていただきました。

最初から最後まで、笑顔いっぱいの中で楽しく行うことができました。



ひだまり 介護職員 田中香菜恵

●介護老人保健施設とは、介護が必要な方の家庭復帰・在宅支援をめざし、生活サービスを行います。

利用対象者：介護保険の被保険者が対象となります。要支援1・2/要介護1～5の方(入所サービスは要支援を除きます。)

手続き方法は、当施設か、担当ケアマネージャーにご連絡ください。見学をご希望の方はいつでも2階の受付またはお電話にてお申し付けください

ひだまり通所リハビリ

※月曜～土曜日のどの曜日も受け入れ可能です。短時間利用のコースもあります。新規にご利用を希望される方は問い合わせ先までご連絡ください。◆お問合せ先：通所リハビリ 繁昌(支援相談員)

ひだまり訪問リハビリ

※住み慣れた在宅での生活が安心・安全にその人らしく継続できるように支援して参ります。こんなことが楽にできるようになりたい、こんな生活がしたいなどの希望があれば下記連絡先までご連絡ください。◆お問合せ先：訪問リハビリ 星野(理学療法士)



介護老人保健施設
ナーシングホームひだまり
ショートステイ/通所リハビリ/訪問リハビリ
代表(0994)41-1200/通所(0994)41-1725

ひだまりホームページアドレス
★<https://rouken.ikedahp.com>
ホームページからのお見舞いメールもぜひご利用ください



Healthy Room



暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。今回は食中毒をテーマにお話させていただきます。食中毒は年間を通して発生しますが、特に蒸し暑い日が続く夏場は、細菌による食中毒に注意が必要です。

家庭でできる食中毒予防の6つのポイント

- Point1 食品の購入**
- 消費期限などをチェック
 - 肉や魚はそれぞれ分けて包む
 - できれば保冷剤などと一緒に
 - 寄り道しないでまっすぐ帰ろう

- Point2 家庭での保存**
- 帰ったらすぐ冷蔵庫へ
 - 肉や魚は汁がもれないように
 - 冷蔵庫は10℃以下に維持
 - 冷凍庫は-15℃以下に維持

- Point3 下準備**
- こまめに手を洗う
 - 冷凍食品の解凍は冷蔵庫で
 - タオルやふきんは、清潔なものに交換
 - まな板は、肉や魚を切ったら熱湯をかけておく
 - 包丁などの器具、ふきんは洗って消毒
 - 野菜もしっかり洗う

- Point4 調理**
- 作業前に手を洗う
 - 台所は清潔に
 - 加熱は十分に
 - 電子レンジを使うときは、均一に加熱されるように
 - 調理を途中でやめる際は、食品は冷蔵庫へ

- Point5 食事**
- 食事の前に手を洗う
 - 清潔な器具、食器を使う
 - 長時間室温に放置しない

- Point6 残った食品**
- 作業前に手を洗う
 - 清潔な器具、容器で保存
 - 早く冷えるように小分けにする
 - 時間が経ち過ぎたり、ちょっとでも怪しいと思ったら、思い切って捨てる
 - 温めなおすときは、十分に加熱する

食中毒の3原則

食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」

エコバッグでも食中毒になる？！

エコバッグは、コンパクトにたためて買い物に役立つアイテムですが、食中毒の要因となることがあります。目につく汚れやニオイがなくても、肉や魚の汁、野菜の土がエコバッグに付着することがあり、そのままにして使い続けると食中毒菌が増殖してしまい、新たに購入した食品に菌が付着してしまいます。

エコバッグはこまめに洗って清潔に保ち、Point1を参考に食中毒予防に努めましょう！



7月7日 七夕の行事食



栄養成分：エネルギー522kcal たんぱく質 25.1g
脂質 9.8g 炭水化物 87.4g 食塩相当量 2.9g

～献立～

いなり寿司 冷やしそうめん 鱈の南蛮づけ
七夕饅頭 すまし汁

夏場に食べる機会の増える冷やしそうめんですが、そうめんの上に野菜類、卵や肉類などをトッピングすることで、彩りが良くなり、さらに食物繊維やたんぱく質を補給することができます★

患者様に喜んでいただける食事が提供できるよう、今後も栄養科一同頑張っていきます。

管理栄養士 山村美咲

高齢者のための熱中症対策

熱中症の予防には、水分補給と暑さを避けることが大切です



部屋の中でも注意が必要です エアコンを上手に使いましょう

熱中症は、室内や夜間でも多く発生しています。節電にも配慮して適切にエアコンを使いましょう。

また、エアコン使用中もこまめに換気をしましょう。

節電 こまめにフィルターのお手入れをする
2週間に1回を目安にしましょう

節電 適切な室温設定

節電 すだれやカーテンを活用し直射日光を遮る

換気 換気をして屋外の涼しい空気を入れる

換気 窓とドアなど2カ所を開ける

温度・暑さ指数を確認する

暑いからエアコンつけてね!

換気 扇風機や換気扇を併用する
長時間、風が体に直接あたらないように注意しましょう。

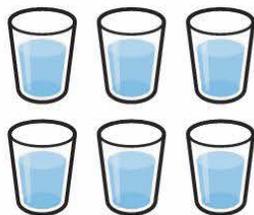
節電 クールビズを取り入れる

節電 複数台の使用を避け、一部屋に集まるなど工夫する

さらに気をつけるべきポイント

のどが渇いていなくても **こまめに水分・塩分を補給**しましょう

1日あたり
1.2L(リットル)を
目安に



コップ約6杯

- 1時間ごとにコップ1杯
- 入浴前後や起床後もまず水分・塩分補給を



※水分や塩分の摂取量はかかりつけ医の指示に従いましょう。

【健康だより】

！ 高齢者は特に注意が必要です

1 体内の水分が不足しがちです

高齢者は若年者よりも体内の水分量が少ない上、体の老廃物を排出する際にたくさんの尿を必要とします。

2 暑さに対する感覚機能が低下しています

加齢により、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。

3 暑さに対する体の調節機能が低下します

高齢者は体に熱がたまりやすく、暑い時には若年者よりも循環器系への負担が大きくなります。

※心臓や腎臓の悪い方や持病をお持ちの方は、かかりつけの医師にご相談下さい。

● 東京都23区における熱中症死亡者の状況(令和3年夏)

※計39人(速報値)のうち

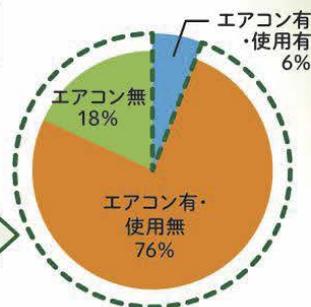
約8割は65歳以上の高齢者

屋内での死亡者のうち 約9割は
エアコンを使用していなかった

エアコン設置有無・
使用状況別

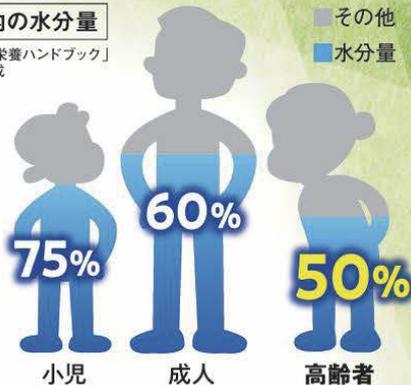
出典：東京都監察医務院

■ エアコン有 + 使用有
■ エアコン有 + 使用無
■ エアコン無



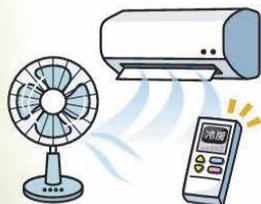
体内の水分量

「輸液・栄養ハンドブック」より作成



☑ 予防法ができているかをチェックしましょう

エアコン・扇風機を上手に使用している



部屋の温度を測っている



部屋の風通しを良くしている



こまめに水分・塩分を補給している



シャワーやタオルで体を冷やす



暑い時は無理をしない



涼しい服装をしている
外出時には日傘、帽子



涼しい場所・施設を利用する



緊急時・困った時の連絡先を確認している



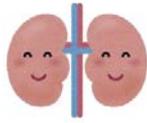
環境省 熱中症予防情報サイトからの情報をチェック! ▶▶ <https://www.wbgt.env.go.jp/>

環境省では、暑さ指数(WBGT)の情報提供を行っています。令和3年度より全国展開している熱中症警戒アラートおよび、暑さ指数のメール配信等をご活用ください。

「熱中症警戒アラート」は環境省のLINE公式アカウントで確認することができます ▶



友達追加はこちら



第10回腎臓病教室を開催しました

6月14日土曜日14時より、当院多目的ホールで腎臓病教室を開催いたしました。今回は24名のご参加をいただき、大変充実した研修会となりました。今後も工夫と改善を重ねて、より良い教室づくりに取り組んで参ります。次回第11回は令和8年6月頃を予定していますので、今回ご都合の合わなかった方々のご参加もお待ちしております。



～ 内 容 ～

- ①日常生活の注意点 (看護師 諏訪下直也)
- ②医療費の制度について (社会福祉士 宇都千奈津)
- ③薬と腎臓について (薬剤師 坂元佑哉)
- ④慢性腎臓病と食事について (管理栄養士 河野智恵美)
- ⑤実践!腎臓を守る運動 (作業療法士 上谷耕平)
- ⑥腎臓病について (腎臓内科医師 田淵智久)



ご参加いただき、
ありがとうございました!

第10回 池田病院 腎臓病教室



ケアサポートセンター 保健師 小牧寿呼



熱中症対策としての塩分摂取

連日猛暑が続いておりますが、皆さま体調など問題ございませんでしょうか。今回は、「熱中症と塩分摂取」についてお話したいと思います。

夏の時期は熱中症対策が声高に叫ばれ、その際「熱中症予防には水分のみならず、塩分補給を」と言われますが、やはり摂りすぎには注意が必要です。

激しい運動による大量の発汗や高温の場所での長時間労働でない限り、塩分を意識して追加補給する必要はないと考えられます。ほとんど汗をかかないのに、経口補水液(OS-1)を水がわりにたくさん飲むと塩分摂取過多になります。スポーツ飲料も同様です。スポーツ飲料には糖分も含まれており、糖分の摂りすぎも問題となります。

【腎機能が低下している方】

腎臓は、体内の水分や電解質のバランスを調整する役割を担っています。腎機能が低下している方は、塩分摂取によって腎臓に負担がかかる可能性があるので注意しましょう。

【高血圧の方】

経口補水液には、塩分が多く含まれているため注意が必要です。高血圧の方は、夏でも塩分制限することが望まれます。塩分摂取量は、1日6グラムが目標です。

【糖尿病の方】

経口補水液やスポーツ飲料は、塩分や糖分が多いため血糖値の管理に影響する可能性があります。血糖コントロールが悪い状態が続くと汗をかきにくくなり、身体を効率的に冷やすことができなくなってしまいます。

それほど汗が出てない時は、水分とミネラル補給として「ノンカフェインの麦茶」などがおすすめです。カフェインには利尿効果があるので、コーヒーや緑茶は飲みすぎに注意して下さい。

暑い日がまだまだ続きますが、こまめに水分補給をしっかりとって、熱中症にならないようにこの夏を乗り切っていきましょう。



文部科学省 日本食品標準成分表2020年版(八訂)より



救命講習会

看護部外来師長の河野です。久しぶりのコラム投稿です。夏の熱く焼き付けるような日が差す今日を、皆様どのようにお過ごしでしょうか？

このたび夏休みのプール解放を前に輝北小学校よりご依頼いただき、保護者を対象とした救命講習会を、当院のスタッフ5名で7月4日に開催いたしました。

講習会では、救命時の胸骨圧迫や口対口人工呼吸の方法について保護者の皆様にご説明し、人形を用いて実践して頂きました。水難事故の報告が毎年あり、悲しいニュースを目の当たりにします。あってはならないことですが、もしもの時に備えて大切な子供さんを守るために一生懸命取り組まれている様子が印象的でした。

会場となった灼熱の体育館で、保護者の方々と一緒に汗を流しながら、精一杯務めさせて頂きました。まだまだ暑い日々が続きますので、こまめな水分補給を欠かさず日々をお過ごしください。

外来看護師長 河野竜太



鹿屋体育大学 サッカー一部 通信

Vol.34

九州サッカーリーグ 結果&予定 (7月-8月上旬分)

鹿屋体育大学サッカー部の2軍にあたるNIFS KANOYA FC (NIFS 1st) が参加する、九州サッカーリーグの結果と予定です。鹿屋や志布志でのホームゲームには、是非応援にいらしてください(観戦無料)！

九州サッカーリーグ

7/6 (日) 10:00- 志布志運動公園 陸上競技場

NIFS KANOYA 1st ○ 4-0 日本製鉄大分

7/20 (日) 10:00- 志布志運動公園 陸上競技場

NIFS KANOYA 1st vs. 延岡AGATA

7/27 (日) 10:00- 鹿屋体育大サッカー場

NIFS KANOYA 1st vs. 三菱重工長崎

8/3 (日) 10:00- 鹿屋体育大サッカー場 ホーム最終戦!

NIFS KANOYA 1st vs. FC博多

体育大でのホームゲームは、イベント等も開催予定です！

サッカー部 SNS のご紹介



インスタグラム



X (旧 Twitter)



YouTubeチャンネル

Topチーム 結果&予定 (7月-9月分)

鹿屋体育大学サッカー部 (Topチーム) が参加する九州大学サッカーリーグ、鹿屋や志布志でのホームゲームには、是非応援にいらしてください(観戦無料)！

7/19 (土) 17:00- クラスサッカー場A (大分)

鹿屋体育大学 vs. 日本文理大学

9/20 (土) 10:00- 沖縄国際大グラウンド

鹿屋体育大学 vs. 沖縄国際大学

9/28 (日) 11:00- 鹿屋体育大サッカー場

鹿屋体育大学 vs. 宮崎産経大学

九州大学サッカートーナメント (総理大臣杯予選)

1回戦 6/21 (土) 13:00 クラスサッカー場A

鹿屋体育大学 ○ 11-0 鹿児島国際大学

2回戦 6/22 (日) 13:00 クラスサッカー場A

鹿屋体育大学 ○ 5-0 長崎総科大学

準々決勝 6/28 (土) 13:30 島原市平成町多目的G

鹿屋体育大学 ○ 3-1 宮崎産経大学

準決勝 6/29 (日) 13:30 島原市平成町多目的G

鹿屋体育大学 ○ 3-2 九州産業大学

決勝 7/5 (土) 17:30 トランスコスモススタジアム

鹿屋体育大学 ▲ 1-1 PK2-4 福岡大学

※ 最終成績 準優勝、夏の全国大会の総理大臣杯出場権獲得

国民スポーツ大会 九州ブロック@長崎県 8/23-24

鹿屋体育大学サッカー部が鹿児島県代表として出場します

池田病院は、鹿屋体育大学サッカー部を応援しています！

鹿屋高等学校生医療体験

池田病院では、7月12日に鹿屋高等学校の生徒さんを対象とした医療体験イベントを開催いたしました。この取り組みは、医療の職場環境や業務内容を直接見て・聞いて・体験して医療の魅力ややりがいを感じていただき、高校生が将来の進路を考える上で参考にさせていただくことを目的としたものです。

当日は、まず病院概要や部門の紹介を行い、その後に医師や看護師、薬剤師など希望の職種に分かれて体験見学を行いました。実際の医療機器を見学し、血圧測定や採血の練習などの体験を交えながら現場の雰囲気を感じていただきました。生徒の皆さんからは積極的に質問する様子も見られ、職員の説明にうなずきながら熱心にメモを取るなど、医療への興味や関心の高さがうかがえました。

この医療体験が生徒さん自身の将来の進路を検討するヒントとなり、地域医療の将来を担う人材の育成に繋がれば嬉しく思います。

総務課 蔵ヶ崎真伍



鹿屋高等学校医療体験



| 診療科目 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------------------|----------------------|----------------------|--|------------------------|---|----------------------|
| 総合内科 | 今 中 大 | 担 当 医 | 本田七海 ^{⑥⑬⑲} 是枝 陸 ^⑳ | 担 当 医 | 是枝 陸 ^{①⑧⑮⑳} 本田七海 ^㉑ | 担 当 医 |
| 腎臓内科 | | | 池 田 徹 | 池 田 徹 | 古 城 卓 真 | |
| 透析内科 | 古 城 卓 真 田 淵 智 久 | 潤 田 智 久 田 淵 智 久 | 古 城 卓 真 潤 田 淵 智 久 | 古 城 卓 真 潤 田 淵 智 久 | 古 城 卓 真 潤 田 淵 智 久 | 潤 田 智 久 田 淵 智 久 |
| 腎炎専門外来 | | 古 城 卓 真 | | | | 吉嶺陽造(第4) |
| 血液内科 | 中 嶋 秀 人 詞 | 中 嶋 秀 人 詞 | 吉 満 誠 | 竹 下 有 節 | 上 野 卓 也 | 中 嶋 秀 人 詞 |
| 脳神経内科 | 担 当 医 | | 岩 田 真 一 | | | 池田賢一(第1・5) |
| 消化器内科 | 新 山 寛 季 | 大 井 貴 之 | | 新 山 寛 季 | 大 井 貴 之 | 大井貴之(隔週) 新山寛季(隔週) |
| 消化器専門外来 | | | 熊 谷 公 太 郎 | 小 牧 祐 雅 | 佐 々 木 文 郷 | 担 当 医 |
| 肝臓専門外来 | 今 中 大 | 今 中 大 | 平 峯 靖 也 | 今 中 大 | 今 中 大 | 担 当 医 |
| 消化器内科 内 視 鏡 | 大 井 貴 之 | 新 山 寛 季 | 新 山 寛 季 | 小 牧 祐 雅 大 井 貴 之 | 佐 々 木 文 郷 新 山 寛 季 | 担 当 医 |
| 呼吸器内科 | 寒 川 卓 哉 | 上 野 史 朗 | 寒 川 卓 哉 | | 上 野 史 朗 安 田 俊 介 | |
| 呼吸器外科 | 鬼 塚 貴 光 | 武 田 亜 矢(第1・3) | | 鬼 塚 貴 光 | | |
| 糖尿病内科 | | | 川 本 雄 大 | 上 久 保 定 一 郎(第3) | 植 村 和 代 | |
| 循環器内科 | 東 福 勝 徳 | 池 田 大 輔 東 福 勝 徳 | 東 福 勝 徳 大 坪 稔 拓 | 池 田 大 輔 | 池 田 大 輔 | 池 田 大 輔 |
| 脳神経外科 脳・血管内科 | | 羽 生 未 佳 | 富 士 川 浩 祥 | | | |
| リハビリテーション科 | | | 川 津 学(第1・5) | | | |
| 整形外科 | 廣 津 匡 隆 井 手 貴 之 | 川 井 田 秀 文 | 瀬 戸 口 啓 夫(隔週) 高 野 純(隔週) | | 担 当 医 | 担 当 医 |
| 消化器外科 | 豊 崎 良 一 | | | | 豊 崎 良 一 | |
| 放射線科(画像診断) | 宮 川 勝 也 | 宮 川 勝 也 | | 宮 川 勝 也 | 宮 川 勝 也 | 宮 川 勝 也 |
| 心臓血管外科 | | 上 野 隆 幸 | | | 上 野 隆 幸 | |
| 乳腺外科 | 船 迫 和 | | 船 迫 和 | 船 迫 和(手術日) | 船 迫 和 | 船 迫 和 |
| 外傷総合外科 | | | | 福 森 和 彦 | | |
| 外 科 | | | | 田 中 誠 | | |
| 救 急 科 | 田 中 誠 | 田 中 誠 | 久 木 田 一 朗 田 中 誠 | 久 木 田 一 朗 富 士 川 浩 祥 | 石 神 崇 | 富 士 川 浩 祥 石 神 崇 |
| 歯 科 | 奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子 | 奥 家 涼 子 | 奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子 | | 奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子 | 奥 家 涼 子 |
| 健診内視鏡 | 堀 之 内 史 郎 | 堀 之 内 史 郎 | 堀 之 内 史 郎 | 堀 之 内 史 郎 | | |
| 血液内科 | | 中 嶋 秀 人 詞 | 吉 満 誠 | 竹 下 有 節 | | |
| 消化器専門外来 | | | 熊 谷 公 太 郎 | 小 牧 祐 雅 | 佐 々 木 文 郷 | 担 当 医 |
| 消化器内科 内 視 鏡 | 大 井 貴 之 新 山 寛 季 | 大 井 貴 之 | 熊 谷 公 太 郎 新 山 寛 季 | 小 牧 祐 雅 大 井 貴 之 | 佐 々 木 文 郷 大 井 貴 之 | |
| 循環器内科 | 東 福 勝 徳 | | 東 福 勝 徳 | | | |
| 循環器内科 (不整脈外来) | | 田 上 和 幸 山 下 恵 里 香 | | 田 上 和 幸 山 下 恵 里 香 | デバイス外来 田 上 和 幸 山 下 恵 里 香 | |
| 脳神経外科 脳・血管内科 | 富 士 川 浩 祥 | 羽 生 未 佳 | | 石 神 崇 | | |
| 呼吸器外科 | | 永 田 俊 行(第2・4) | | | | |
| リハビリテーション科 | | | 川 津 学(第1・5) | | | |
| 整形外科 | 担 当 医 | | 担 当 医 | | 担 当 医 | |
| 脳神経内科 | 担 当 医 | | 岩 田 真 一 | | | |
| 放射線科(画像診断) | 宮 川 勝 也 | 宮 川 勝 也 | | 宮 川 勝 也 | 宮 川 勝 也 | |
| 乳腺外科 | 船 迫 和 | | 船 迫 和 | 船 迫 和(手術日) | 船 迫 和(第1・3・5) | 船 迫 和 |
| 外 科 | | | 白 濱 浩 司 | | | |
| 救 急 科 | 田 中 誠 | 田 中 誠 | 久 木 田 一 朗 田 中 誠 | 久 木 田 一 朗 富 士 川 浩 祥 | 石 神 崇 | 石 神 崇 |
| 歯 科 | 奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子 | 奥 家 涼 子 | 奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子 | | 奥 家 涼 子 淵 田 亜 沙 子 | 奥 家 涼 子 |

【受付時間】 午前…8:30～11:00 午後…休診(午後診療は予約以外は休診となります) ※急患の場合この限りではありません。
 ※総合内科以外は必ずご予約の上、ご来院ください。
 ※かかりつけ医のある方は、必ず紹介状をご持参ください。(紹介状をご持参の場合もご予約が必要となります。)

予約・変更・お問い合わせ

外来診療予約・変更
TEL:0994-45-5278
FAX:0994-45-5259

放射線科
TEL:0994-45-5163
FAX:0994-45-5271

健康診断・人間ドック
TEL:0994-40-8782
乳がん検診も承ります。

歯 科
TEL:0994-43-6468